

2025年スポーツクライミング ユースリード・ボルダー強化選手選考基準

1. 権限の所在及び決定の方法

ユース強化選手を選考する最終的な権限は、公益社団法人日本山岳・スポーツクライミング協会（以下「当協会」という。）にある。選考は、以下の基準に基づき、強化委員会が選考し、決定する。

2. 選手選考方針および義務

- リードおよびボルダーにおいて、国際的な活躍が期待される選手を優先的に選考し、強化する。
- 選考された選手は、当協会が定める規程やルールを遵守すること。

3. 選考対象資格

- 2025年12月31日時点で以下の年齢に達していること（IFSCルール改定に準ずる）。
 - Under 17（U17）は、15歳または16歳であること（2009・2010年生）
 - Under 19（U19）は、17歳または18歳であること（2007・2008年生）
- 当協会登録選手規程に従い、A選手登録をしていること。
- 該当種目の2025年国内選考大会に参加すること。ただし、IFSC 枠保有選手については、特別な事情により参加できない場合はその限りではない。

4. 2025年国内選考大会

- 第13回リードユース日本選手権多久大会（LYC2025）：2025年5月17日（土）18日（日）
佐賀県多久市
- 第11回ボルダーユース日本選手権倉吉大会（BYC2025）：2025年5月31日（土）6月1日（日）
鳥取県倉吉市

5. 選手選考基準

- 2025年国内選考大会の結果をもとに各種目、男女各年齢別グループ（以下、カテゴリーとする）上位6名ずつ選考する。
- IFSC クライミングユース世界選手権貴陽 2024 のボルダーおよびリードにおいて優勝した選手

IFSC 枠保有選手	
藏敷 慎人	U18 男子リード優勝
長森 晴	U18 男子ボルダー優勝
濱田 琉誠	U16 男子ボルダー優勝

林 有沙	U16 女子リード優勝
------	-------------

※ 5. (1)(2)で重複する選手がいた場合は、当該種目及びそのカテゴリーにおいて、5. (1)(2)を除く最上位者を追加選考する

6. 公表時期

大会終了後、2 週間以内に、当協会ホームページで公表する。

【参考】

2025 年からのジャパンカップおよびユース日本選手権における カテゴリー編成について

<https://www.jma-climbing.org/article/2024/07/12/2025-Japan-Cup-Youth-Championship-Category-Structure/>